

# 日根野中だより

令和5年5月8日発行 日根野中学校 校長 武田 博之  
連休も終わり学校が再開…

## こんな時だからこそ考えたいこと…

連休中、みんながいない静かな学校…鳥たちが渡り廊下、冷水器付近でゆっくりとくつろいでいる様子がありました…。みんなが駆け回る普段なら、あり得ない光景ですが、みんなの姿がない学校は、そんな（自然の一部とわかる）場所になっています。

自然界に生きるもの、すべては生存競争の中で、自分の生を維持しようとがんばっています。見えないところでの争い…。例えば、草木などは光を浴び、光合成をするために、葉を大きく広げ、他の草木に負けないよう高く背を伸ばし葉を広げる…それだけでなく、見えない土に埋もれた根っ子の部分で、近くに存在する他の草木の根っ子を攻撃する…。ダメージを与えるような物質を作り攻撃している…。そんな生き残るための攻防を繰り返す中で生きている…。そんな草木を自然界では、草食動物、鳥たちが生きていくために食し、栄養としている。しかも、その草木の生存競争のような長い時間をかけた闘いと違い、時間をかけずにあっさりと…。その動物たちを、肉食動物たちが食し、栄養としている…。すべて、生きるために…。でも同じ自然界にいた人間は、長い間この「食物連鎖」の頂点に存在していたのですが、農耕の技術・知識を得、文明を発展させることにより、食料を保存備蓄し、この連鎖を断ち切ったのです。

そんな力を得た人間が、何を考え、何を大切に、生きていかなければいけないのか…。これが教育の原点だと思います。周囲のことを考えることができない…人の心を考え、知ろうとしない人間に、自然界のことを考える意識はあろうはずがありません。周囲を配慮できない、考慮できない、遠慮できない人間ばかりが増えてくると、どうになってしまうのか…。そこに危機感を持ち、導き教育していくことが、今大切だと強く思っています。人格を更に発展させてほしいという願いを持って、人間がこの力を与えられたのだと考えるべきだと思います。コロナ禍を経験したからこそ、考えてみたいこと…。全て原点に戻って見つめ直すべき…。大切なのは相手に心を配る…周囲を慮（おもんばか）る力…配慮・考慮・遠慮…。

## 幸せを考える…生かされている自分に気づく

人間にとって幸せとは…幸せと聞くと何か大きなものをイメージしてしまうのではないですか…。自分自身も例えば、大金持ちになって、海外旅行をしたり、大きな家に住んだり、美味しいものを食べたり…そんなことが幸せだと思っているのかもしれませんが…。でも、よく考えてみると…たとえ小さなことであつたとしても、誰かのために何かを尽くす時…そこに心からの喜びと幸せを感じ取ることができるのが人間なのでは…とも思います。

人間はひとり一人、小さく弱い無力な存在なのかもしれません…。でも、よく考えると自分が気づいていないだけで、今こうして生きているのは、多くの人たちの助けによるものであり、同時に自分もまた、知らないうちに誰かの役に立っているということだと思えます。コロナ禍、人と人が分断へと向かっているように感じてきました…。この経験から、人と人とのつながりの大切さを学んできました。少しのことでも、誰かの喜びのために何かをする…。してあげるといふ押しつけがましい、オーバーなことでもなく、自分が存在しているだけで、身近な人たちに温もりや勇気を感じてもらえる…。それを自覚して生きることが、とても大切だと学びました。その中にこそ生かされていることの喜び…本当の幸せが在るように感じます。

## 読書をお勧めします…

今は、何も自分の頭で考えなくても、すぐに答えが見つかり、それが自分の力だと錯覚してしまう時代…。「考える」…という習慣が、ここ20年で間違いなく激減しています。単語・言葉は知っている…この量は以前と違ってずいぶん増えているとは思いますが、単に知っているだけで、自分の力で勝ち取るといった作業…ひねり出してくるといった苦勞なしでは、単なる知識であつて、それを活かすだけの知恵には決してなっていません。それらすべての基本となる力は、言葉を知る…単語の意味を自分のものとするところから始まります。

読書は、他人の考えを知る、考え方を知る、物事の見方を学ぶ…要は、他人の頭を借りる中で初めて見えてくるもの…「発見」につながります。いろんな目線で物事を考えることができるようになります。これらが自分を大きく変えるきっかけになる場合が非常に多いと感じます。コロナ禍、ふさぎ込んでしまう時間も多かったでしょう…。その分、文字に触れる時間も多かったのではないですか？時間がない中ですが、毎日少しずつでも、読書に時間を割いてみてはどうでしょうか…。何か自分の成長につながる刺激、きっかけがあると思います。

はるか遠いところに  
幸せを探し求めるのでなく  
自分の身のまわりや  
足元を見つめ直すこと…  
本当の幸せは  
必ず近くにあります…